



2022年2月8日

各 位

会社名 戸田工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 寶來 茂
(コード番号 4100 東証第1部)
問合せ先 経営企画室長 友川 淳
(TEL. 082-577-0055)

営業外収益の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2022年3月期第3四半期連結累計期間(2021年4月1日～2021年12月31日)におきまして、下記のとおり営業外収益を計上することとなりましたのでお知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、2021年8月4日に公表しました2022年3月期の連結業績予想を修正することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 営業外収益の計上

当第3四半期連結累計期間において、当社の持分法適用関連会社の利益計上に伴い、持分法による投資利益 1,069 百万円を営業外収益として計上いたしました。

2. 2022年3月期通期連結業績予想数値の修正

(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 31,000	百万円 1,700	百万円 2,400	百万円 1,800	円 銭 312.32
今回修正予想 (B)	34,500	2,200	3,400	2,300	399.01
増減額 (B-A)	3,500	500	1,000	500	—
増減率 (%)	11.3	29.4	41.7	27.8	—
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	29,024	11	△600	△4,142	△718.76

業績予想修正の理由

2022年3月期通期連結業績予想につきましては、2021年8月4日付「営業外収益の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」にて開示いたしました。その後、上期は基幹事業である磁石材料及び着色材料、誘電体材料(チタン酸バリウム)を中心に想定を上回る受注があり、好調に推移いたしました。下期につきましても、当初の予想では市場の需要がある程度の落ち着きを取り戻すことを想定しておりましたが、旺盛な需要が継続し、想定よりも売上が伸長するものと見込んでおります。また、電池関連材料の製造を営んでいる当社の子会社において、原材料であるニッケル及びコバルトの相場が高騰していることから、製品価格が相場に連動して上がる見込みとなり、売上高は当初の予想を大きく上回る見通しとなりました。

利益面におきましては、原燃料価格やコンテナ不足による海上輸送費の高騰の影響は受けているものの、売上増に伴う限界利益の増加や利益率の高い製品の売上が伸長していること等に伴い、営業利益が増加する見込みです。また、営業外収支において、持分法適用関連会社の収益が好調に推移しており、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は前回発表予想を上回る見通しとなりました。

以上のことから、当社グループの通期連結業績予想を上表のとおり修正いたします。

(注)上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上